



食に関する  
安全性、  
持続可能性、  
社会的責任の実現のために。

**bsi.**

...making excellence a habit.™



# 食品業界における レジリエンス

世界の人口が増加するに伴って、食料供給のクオリティ(質)とサステナビリティ(持続可能性)の保護は必要不可欠です。今日では、持続可能かつ倫理的に責任をもった方法で生産された、安全で質の高い食品が世界で求められています。

食品生産者・食品製造業者・小売業者およびサプライヤーは、自社製品が最高の品質であることを保証する責任があります。今日の急速なグローバル化・サイバー犯罪・気候変動や政治不安の時代では、企業はこれらの複雑な問題に直面し、その責任を果たすこと、またガイドラインや法的規制への遵守を確実にすることが求められております。

製品・業務・および従業員を評価し、発展させていくことによって、レジリエントな組織の構築をすることが、食品サプライチェーンにおいて、あらゆる企業が安全性と持続可能性を達成し、同時に外部の脅威から身を守るのに役立ちます。

レジリエントな組織を構築することは非常に重要です。特に、自社業務の有効性と持続可能性、また必要な資源を得るサプライチェーン、そして自社及びサプライチェーンの継続性を支援する全ての情報がどのように保護され、管理されているかといった点を考慮した上で組織体制を構築することが、長年にわたって賞賛される組織へと導きます。

BSIの組織レジリエンスモデルは、  
3つの要素と3つの分野によって構成されています。

# Organizational Resilience(組織レジリエンス)

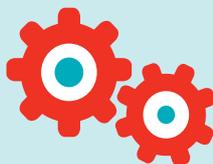
組織とともに、その製品、従業員を育成するために、BSIグループはフードサプライチェーン全体において、食品関連業者をよりレジリエントにするお手伝いをいたします。



## 製品

レジリエントであるということは、現在も将来的にも、組織の能力と製品/サービスが市場ニーズを満たしおり、また法的規制を遵守していることを意味します。

競争を勝ち抜くためには、真にレジリエントのある企業として、新しい食品や市場を創出し、他者との差別化を行い、イノベーションを起こしていきます。



## 業務

レジリエントのある組織は、革新性と創造性を維持しながら、自社業務の強みと信頼性に基づき、一貫性を確保しています。食品安全・品質・環境・労働安全衛生・情報セキュリティ・事業継続等、企業にとって重要な業務は、堅牢かつコンプライアンスを遵守していなければなりません。これは組織内でもサプライチェーン全体でも同様です。



## 従業員

レジリエントのある組織において、顧客からの期待と従業員の働きは連動しています。農業従事者から小売レジ担当者にいたるまで、組織に価値を感じれば、従業員はより積極的に労働に従事することになり、貢献度は高まります。提案が歓迎され、また意見は単に収集されるだけでなく、活用されるような組織文化を発展させることは、レジリエンスにとって重要であり、職場のモラルと幸福度を高め、離職率の低い職場環境に繋がります。



## 農産物

農園、園芸、農業、畜産業



## 製造業

原材料の加工  
包装、表示



## 外食産業

ファーストフード  
ホテル、レストラン  
ケータリング



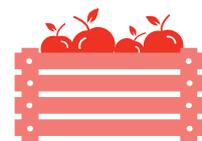
## 小売業

スーパーマーケット、小売店



## 輸送・倉庫

原材料および食品の保管、  
輸送、冷蔵冷凍保管、  
及びロジスティクス



## 卸売・輸出

商社、提携製造先、  
協同組合および  
グループ調達

# BSIのソリューション

BSIのサービスは、貴組織の特定のニーズに合わせて構成することができます。  
貴組織内に重要な食品安全、品質、持続可能性を促し、レジリエントのある組織へと導きます。

- 規格および購読サービスは、規格および出版物を通じて、1,800以上の食品関連産業及び1,000の農業関連規格を含む豊富な情報を提供します。
- 研修トレーニングでは、規格の紹介と、規格の実施・審査方法を説明します。
- 独立した第三者の認証と審査により、利害関係者に準拠していることが証明されます。
- サプライチェーンツールの BSI VerifEye を含む二者監査は、サプライヤーのパフォーマンスを保護し、改善を促します。
- ビジネス改善ソフトウェア Entropy™によって、貴組織のシステムとプロセスを効率的に管理し、パフォーマンスの向上を促します。

BSIの数十年にわたる経験と革新的な開発を活かして、BSIのエキスパートは、貴組織の懸念を解決する規格を特定し、推奨することができます。マネジメントシステムの研修トレーニング、検証および認証によって、貴組織内の適切な分野にベストプラクティスを浸透させることができます。

このパンフレットに記載されているBSIのサービスは、農業者、製造業者、サプライヤー、および小売業者が近い将来に直面する根本的な問題に対応しています。

## 組織レジリエンスの利益に関して

レジリエントのある組織は、たとえ困難な時期においても、繁栄し続けることができます。レジリエントを構築するには、貴組織のオペレーション、サプライチェーン、また価値のある情報がどのように保持され管理されているのかを注意深く考慮されていることが必要になります。組織レジリエンスへの道はそれぞれの独自の方法で取り組む必要がありますが、包括的な利点は特定可能であり、下記が挙げられます。

- 成長を促進し、信頼を向上させ、評判におけるリスクから組織を保護する
- 食品安全リスク対策が実施されている事を示し、主要なステークホルダーに安心感を与える
- 第三者の審査によって、貴組織のサプライチェーンを保護する
- ブランド力を保護し、企業の評判を高める
- コストの削減と効率性の向上

### 経営レジリエンス



貴組織の製品やサービスに改善をもたらす、プロセス全体が顧客のニーズを満たすことができます。それに加えて、ビジネスマネジメント方法や人材の価値向上の方法も改善します。

### 情報レジリエンス



特許を受けたレシピ等の明確な情報から、顧客および従業員データを保護し、また内部・外部の脅威に対するインフラストラクチャも保護します。

### サプライチェーン・レジリエンス



信頼できるサプライヤーを利用して製品を市場に投入することで、顧客の健康と安全を保護し、また貴組織の評判と収益を保護します。

# Operational Resilience(経営レジリエンス)

## 食品安全とクオリティー(質)

人口増加、サプライチェーンのグローバル化、経済的圧力、そして、ますます消費者の食習慣が複雑化している昨今、世界の食品関連業者への交錯した、また、しばしば相反する圧力が高まっています。世界的に認知された規格の認証取得は、貴組織のレジリエンスと信頼性を高めます。

### BSI HACCP & GMP 認証基準

生産者、食品製造業およびフードサービス企業に対して、包括的なBSI HACCP & GMP認証基準は、生物的、化学的、物理的ハザードを網羅した食品安全管理システム及び適正製造規範を実証します。

### FSSC 22000 食品安全システム認証

国際的に認められたスキームであり、食品製造および食品包装資材製造業の組織の食品安全マネジメントシステムの認証のために開発されました。

### BRC Global Standards \*

品質、安全、運用基準の標準化を保証し、製造業者が法的要求事項を遵守し、最終消費者の保護の提供を確実にする規格です。

### Global G.A.P \*

Good Agricultural Practices (GAP) は、持続可能で安全な農業と、農業散布を最小限に抑えることを促進し、商業的に実行可能な農業保証スキームの採用を奨励する規格です。

### Gluten-Free Certification Program\*

製造者とブランドオーナーが、倫理的な製造方法を通じて、安全で信頼性の高いグルテンフリー製品を生産していることを消費者に証明します。

### SQF - Safe Quality Food \*

SQFは、製品、プロセス/サービスが国内外の食品安全法規制に遵守していることを第三者として認証し、また高水準の食品製造、処理および取扱を実施していることを保証します。

### ISO 22000 食品安全マネジメントシステム

食品関連の機械、包装資材、洗浄剤、食品添加物及び成分の製造等、あらゆる食品企業に適した国際的な食品安全規格です。

### BSI Catering \*

フードサービス業界向けに特別に策定されたBSI Catering スキームは、フードサービス業界の食品安全ニーズを満たすことができるように設計されています。

地域の食品安全法規制に対応させることができるだけでなく、食品製造業に適用される広範囲な規格のなかで、適用が難しく、しばしば問題となる要求事項を排除しています。

\* BSI Japanでのサービス提供開始は未定です。別途ご相談ください。

## サステナビリティ(持続可能性)

将来消費される資源を意識しながら組織運営を続けることは、持続可能なプラクティスを実現するためのキーファクターです。世界の人口が増加するに伴い、環境と天然資源への圧力が高まっています。

マネジメントシステムを活用することで、貴組織のサステナビリティに対するパフォーマンスを評価できるだけでなく、従業員、主要な利害関係者、また顧客に対して、その分野におけるリーダーシップと信頼性を示すことができます。

天然資源の消費量を測定し報告することによって、組織の透明性を高め、環境問題に関して主要な役割を果たしているという評価を得ることができます。

### ISO 14001 環境マネジメント

1992年にBSIの規格をベースに開発された環境マネジメントのための国際規格です。この国際規格は、環境への影響、ビジネスリスクおよび廃棄物の削減を支援します。

### ISO 50001 エネルギー・マネジメント

エネルギー管理のための、最新ベストプラクティスの枠組みであり、組織がエネルギー消費をより良く管理し、また排出量を削減します。

### Water Footprint – ISO 14046 \*

水の消費を管理・削減すること等で、環境保護における組織のリーダーシップを示すことができます。

### PAS 2050/2060 カーボンフットプリント/ カーボンニュートラル

製品およびサービスのカーボンフットプリントの中立性を定量化、審査、報告し、その分野における組織の取り組みを支援します。

### Roundtable on Sustainable Palm Oil – RSPO \*

RSPOは、パーム油の生産量とサプライチェーンを管理する一連の規格です。グローバルで認定を受けているBSIでは、RSPOプリンシパルと基準、およびRSPOサプライチェーンの両方の認証の提供が可能です。

### Material Flow Cost Accounting (MFCA) – ISO 14051 \*

生産プロセスにある全ての材料を追跡し、最終的な製品および廃棄物の生産量を測定する管理プロセスツール規格です。材料の使用を最適化するため、統合したアプローチを開発するフレームワークを提供します。

## 社会的責任

人的・倫理的価値を守る活動を通じて企業の社会的責任を示すことは、社会にプラスの影響を及ぼし、企業として期待される事業活動になりつつあります。組織はこれまで以上に社会的責任を意識し、組織の評判リスクを管理する必要があります。

CSR(企業の社会的責任)は、組織のサプライチェーンにおける行動に責任を持ち、社会にプラスの影響を与えることを確実にする必要があります。第三者認証は、組織が倫理的に行動しているという確証を組織に提供します。

### Sustainable Report Assurance – SRA

BSIのSRAプロセスは、世界的に認められているGRI(Global Reporting Initiative)ガイドラインおよびAccountAbility AA1000保証基準に従って実施されています。

### Social Accountability – SA 8000\*

SA 8000は、世界で最も認知された人権マネジメントのための国際規格です。職場において社会的に受け入れられるプラクティスを開発、維持、適用するためのフレームワークを組織に提供します。

### Business Social Compliance Initiative – BSCI \*

BSCIはビジネス主導型のイニシアチブであり、世界に広がるサプライチェーンの労働条件の改善を目指す組織をお手伝いします。

# 組織統合とエクセレンス

## ISO 9001 品質マネジメント

世界で最も広く認められている品質マネジメントシステム規格です。組織が一貫したパフォーマンスと高い品質サービスを実現する方法を構築することができます。

## Anti-bribery – ISO 37001

贈収賄のリスクマネジメントによって組織を保護し、法的規制を満たすための適切な手続きを実施するためのベストプラクティスを提供します。

## ISO 22301 事業継続

組織がビジネスに対する潜在的な脅威を特定し、予期せぬ混乱に対処する能力を備えていることを確実にできるようにする国際規格です。

## Collaborative Business Relationships – ISO 44001 \*

共同ビジネスの関係性のためのフレームワークです。組織が最大限の利益を享受するため、他組織と適切なやりとりの管理と発展を促すフレームワークを提供します。

## アセットマネジメント – ISO 55001 \*

効果的かつ効率的な資産マネジメントに特化した新しい国際規格です。規格には、資産の運用と収益、また所有コストと管理コストを減らす潜在性が含まれます。

## BSOL - British Standards Online -

BSOLは、国際的に認知された9万以上の規格を網羅する、オンラインデータベースです。規格の利用をより簡易的にし、コストの効率性を高めることができます。

## OHSAS 18001 労働安全衛生

従業員の安全性を確実にするのは非常に重要です。OHSAS 18001は、労働安全衛生のフレームワークを提供し、リスクの特定と軽減、また組織の労働力を保護し、組織の評判とブランド力を強化します。

\* BSI Japanでのサービス提供開始は未定です。別途ご相談ください。



# Supply Chain Resilience(サプライチェーン・レジリエンス)

今日のサプライチェーンは、国内から各地域へ、そして世界中に複雑に広がるグローバルサプライチェーンへと移行しています。その結果、品質の定義には環境、社会、倫理、安全の問題が含まれるようになりました。透明性とグローバル化が加速するにつれて、評判リスクがますます重要になってきています。

BSIのサプライチェーンソリューションは、ビジネス、ブランド、貴組織自身を保護するのに役立ちます。

## サプライチェーン・ソリューション - サプライヤー評価とリスク管理 -

BSIのインテリジェンスベース・アプローチによって、組織がサプライチェーンのリスクを管理し、組織の評判を保護するのに役立ちます。

規格、リスク評価ツール、検証およびサプライチェーンツールを活用することで、顧客がサプライチェーンを特定、管理、またリスクを軽減することができます。

## BSI VerifEye (ベリファイ) - 一者監査/二者監査代行サービス -

BSI VerifEyeとは、実績と信頼のある一者監査・二者監査代行サービスのことで、組織内の内部監査やサプライチェーンなどの二者監査を行うことで、企業のレピュテーションリスクを低減し、事業目標を達成する確信を得ることが可能になります。

## SCREEN

セキュリティ、環境、CSRをカバーした各国のヒートマップが表示された、包括的なサプライチェーン・インテリジェンスツールです。組織がサプライチェーンの脅威を特定し分析するのに役立ちます。

## BSI VerifEye™ Directory

BSI VerifEye™ Directoryは、優れた可視性とトレーサビリティによって組織に信頼性と自信を提供します。貴組織の認証、写真、ビジネスの資格証明書等を有効なマーケティングツールにて利用できるようにいたします。

## SCM (Supplier Compliance Manager)

自社サプライヤーの一元管理や、リスクアセスメントを自動化し、容易に特定するためのWebベース・ツールです。

サプライヤーの自己評価、監査スケジュールの設定、監査報告、是正処置/予防処置、ベンチマーキング、状況報告の管理が可能です。

## Supplier Advisory Services\*

サプライチェーンにおけるリスク、サプライチェーン・プログラムのデザインや設定に関する技術的なアドバイスと情報を提供します。

\* BSI Japanでのサービス提供開始は未定です。別途ご相談ください。



# Information Resilience(情報レジリエンス)

今日、組織は機密情報を保護することが求められており、その体制を構築することが信頼へと繋がります。レジリエントのある組織は、組織のライフサイクルの一環として、データ作成時から破棄する時まで、あらゆる情報(物理的、デジタル的、知的財産)を保護し、管理しなければなりません。情報セキュリティマネジメントを徹底することで、従業員および利害関係者は、必要な情報を安全かつ効率的に管理し、保護またはアクセスすることができます。

## ISO/IEC 27001

### 情報セキュリティマネジメント

組織が情報資産を管理・保護し、安全な組織を維持するための優れたフレームワークです。ISO / IEC 27001は、現在のみならず将来の状況も考慮して、どのように情報セキュリティマネジメントを実施するかを継続的に見直し、運営する事ができます。

## ISO/IEC 27017

### クラウドセキュリティマネジメント

ISO / IEC 27001規格で確立されている管理方法の多くを拡張したクラウドセキュリティマネジメント規格。クラウドベースのサービスを介した保存および共有された情報を保護することができます。

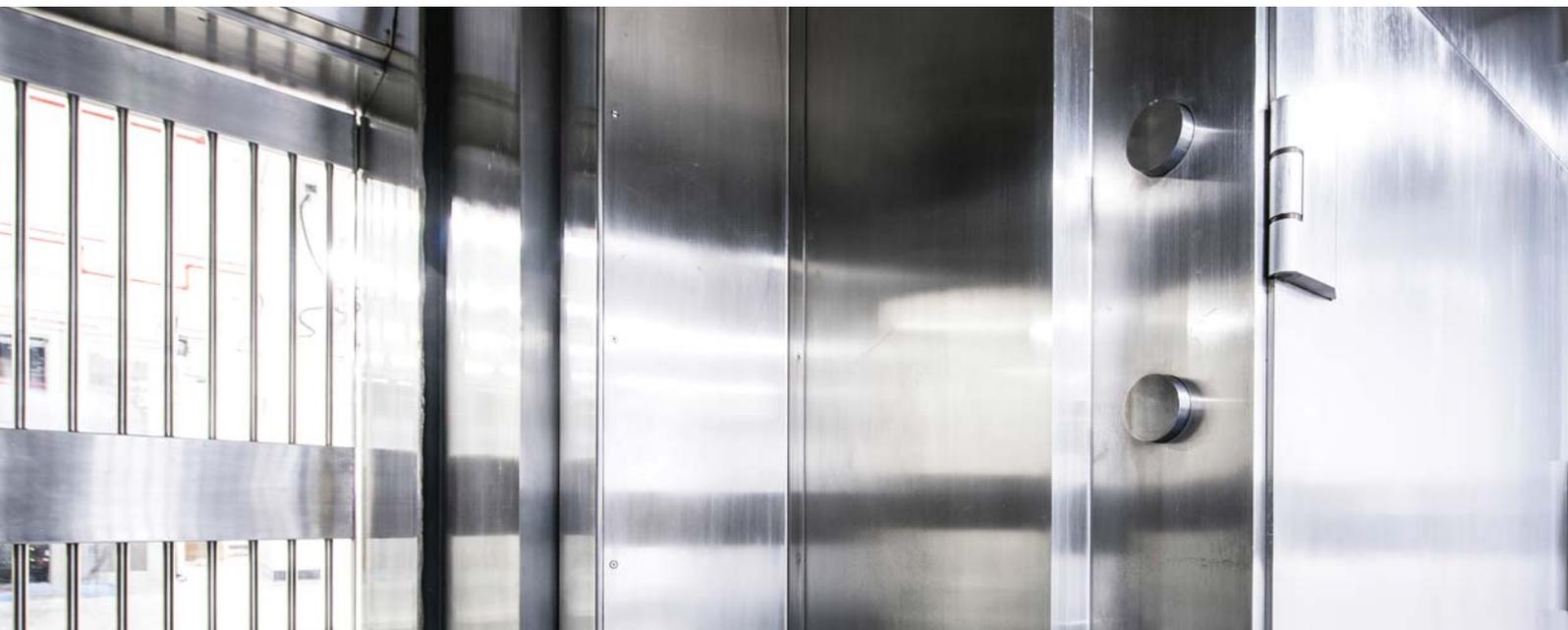
## ISO/IEC 20000

### ITサービスマネジメント

ITサービスは、費用効果や信頼性が高く、一貫性があり、効果的である必要があります。ISO / IEC 20000を通じて、ITサービスマネジメントが、社内でもアウトソーシングにおいても、高いレベルでマネジメントすることが出来ます。組織はITIL規格に準拠する体制になり、必要なものを正確に提供できるようになります。

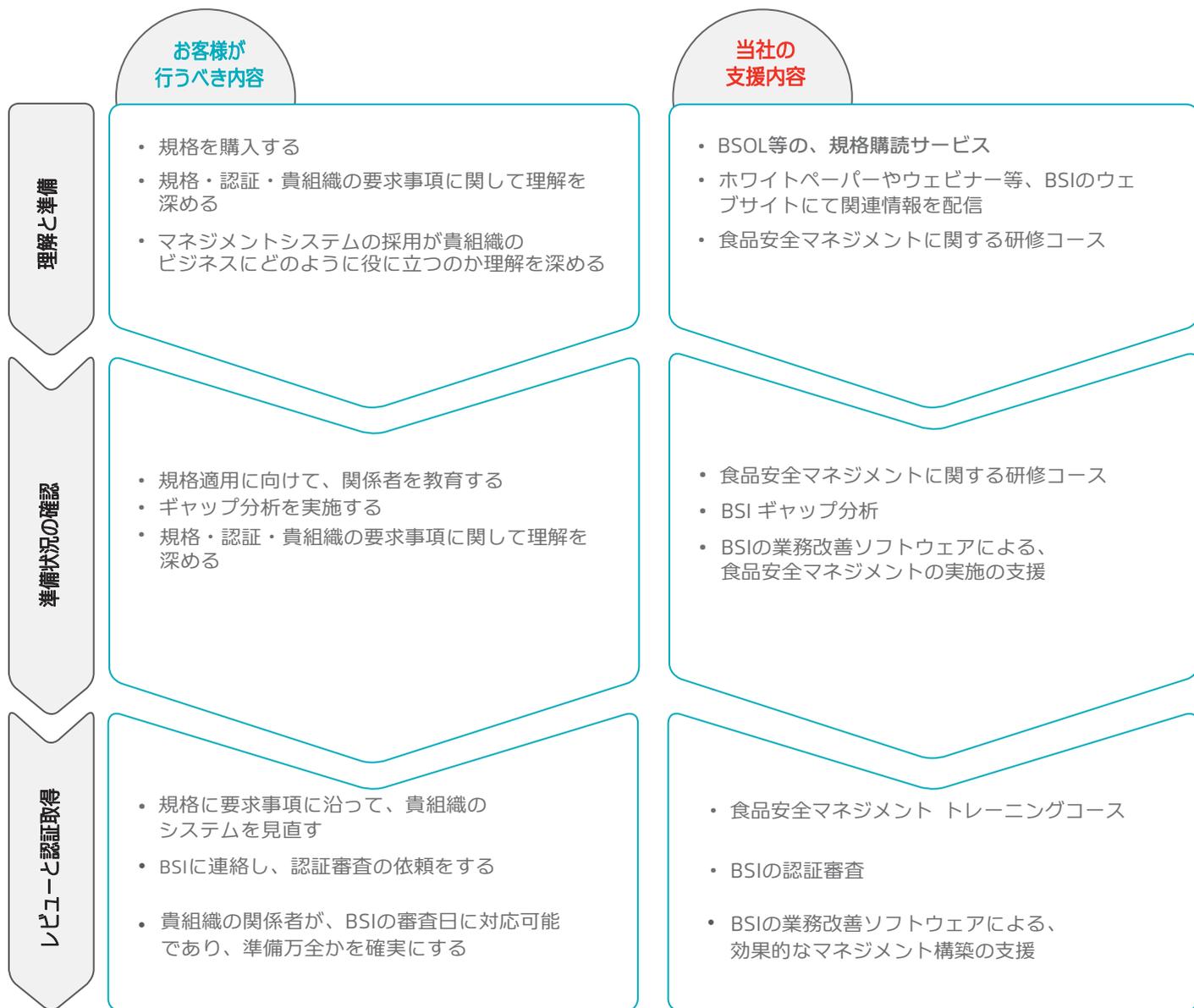
## CSA Star – クラウドセキュリティ

ISO / IEC27001に準拠した情報セキュリティマネジメントシステムに加えて、CSA Starを実施することで、組織はクリティカルな情報を保護するための管理体制を構築することができます。



# 組織レジリエンスへ 導入の行程

規格適用までの行程は、時間と手間がかかるとされているかもしれませんが、必ずしもそうではありません。私たちはあらゆる場面においてお客様を支援致します。



継続的改善を実施し、エクセレンスを習慣にします。

お客様の行程は、認証取得で終了ではありません。組織のパフォーマンスを最善に保ち、組織を適切に運営できるように支援します。

- 認証されたことを公表します。  
認証されたことを示すために、認定シンボル/BSI登録シンボルを取り寄せてして使用します。
- BSI研修コース  
食品安全に関するスキルを向上させ、持続可能な規格の運用から得られる価値と、プロセスについて学びます。
- BSIの業務改善ソフトウェアを使用することにより、システムを効率的に管理し、効果的なパフォーマンスを促進するのに役立ちます。

# BSI – 業界をけん引するリーダーとして

BSIは、世界で初めての国家規格機関として、100年以上の歴史があります。私たちは世界で認知されている多くの主要規格の開発を先駆けて行い、取引を促進し、組織のビジネスを活性化させる国際規格を策定した豊富な経験を持っています。

品質マネジメントのためのISO 9001、環境マネジメントのためのISO 14001、情報セキュリティのためのISO / IEC 27001など、世界で最も広く使用されている国際規格の大半は、元来BSIが策定した規格がベースになっています。

BSIの規格開発者、審査員、研修トレーナーの中には、世界有数のエキスパートが含まれており、貴組織の食品安全マネジメント構築に対して効率的に支援することができます。

## ISO 22000

ISO 22000は食品安全マネジメントの国際規格で、BSIが開発し世界で最も広く採用されている規格であるISO 9001をベースに策定されています。

## PAS 220/223

BSIは、PAS 220(食品製造のための食品安全に関する前提条件プログラム)、PAS 223 (食品包装の設計及び製造における食品安全のための前提条件プログラム)を含む、PRP(pre requisite program)規格の開発をリードしてきました。これらの文書はいずれもISO 22002-1とISO 22002-4の策定にも使用されています。

## PAS 85

BSIは、農業食品チェーンにおける主要製品の整合性とトレーサビリティの規格であるPAS 85の開発を先駆けて行い、発行しています。

## PAS 72

BSIは、責任ある漁業に関して、船舶運航者のためのベストプラクティスであるPAS 72の開発を先駆けて行い、発行しています。

## PAS 96

BSIは、故意の攻撃からの食品・飲料の保護および防御のためのガイドラインとして、PAS 96の開発を先駆けて行い、発行しています。

BSIは、2800以上の食品・農産業関連の規格によって、食品の安全性、食糧不足、持続可能性、土地利用、エネルギー、水、企業の社会的責任の問題など、食品業界が将来的に抱える問題や、サプライチェーンの課題解決等を効率的にサポートできる体制が整っています。

英国王室憲章(Royal Charter)を授与されたBSIは、世界181ヶ国と80カ所にオフィスを展開し、組織の規模を問わず、あらゆる組織を十分に支援できる世界的ネットワークを備えています。

BSIは、貴組織のビジネスの継続的改善に貢献するのみならず、将来の世代のために食糧生産の持続可能性を確保し、より良い環境への構築に貢献できるようにいたします。

# Why BSI?



安全で高品質、かつ持続可能性のある食品を供給する必要があるとBSIは考えます。BSIは、GFSI (Global Food Safety Initiative)から認められた規格を含む、食品および飲料、サプライチェーン全体まで、幅広い分野の食品安全規格と審査を実施している、食品安全における世界的な認証機関です。

BSIの食品関連サービスには、認証、研修トレーニング、評価、サプライチェーンソリューションなど多岐に渡ります。製品、業務、従業員、およびそれぞれのサプライチェーンに関連するリスクと機会をマネジメントすることで、顧客を信頼させ、また組織レジリエンスを高めることができます。

BSIは、2800以上の食品・農業関連の規格によって、食品の安全性、食糧不足、持続可能性、土地利用、エネルギー、水、企業の社会的責任の問題など、食品業界が将来的に抱える問題や、サプライチェーンの課題解決等を効率的にサポートできる体制を整えています。

© BSI Group BSI-JP-668\_01-Marketing-0817



## BSIの製品及びサービス

私たちは、サポート製品とサービスのユニークな組み合わせを、知識、保証、コンプライアンスという3つの流れのなかでご提供しています。

### 知識

BSIは、ビジネスエキスパート、政府機関、事業者団体、消費者グループと協力し、組織が成功するうえで必要なベストプラクティスを見つけ、知識を構築しています。実際、世界で最も認められた10の規格のうち、BSIが起源で作成されたものは8規格になります。

### 保証

プロセスや製品が特定の規格に適合していることを証明する独立した評価を通じ、お客様のパフォーマンスの卓越性が保証されます。BSIは、お客様が自らのパフォーマンスを理解するお手伝いをすることで、組織の内側からできる改善分野を洗い出します。

### コンプライアンス

お客様が実際に長期的な利益を得るためには、規格を継続的に順守する必要があり、継続することで規格の順守は確固とした習慣になります。BSIでは、付加価値及び差別化されたマネジメントツールを提供するだけでなく、規格やその導入方法を理解するのに役立つトレーニングを提供することで、お客様の継続的な規格の順守プロセスをお手伝いしています。

**bsi.**

BSIグループジャパン株式会社  
T: +81 (0)3 6890 1172

[www.bsigroup.com/ja-JP/](http://www.bsigroup.com/ja-JP/)

最新情報は下記 Website をご覧ください。

<https://www.bsigroup.com/ja-JP/>